

区域計画（案）に記載する特定事業について

実施主体：株式会社iPSポータル（アカデミアと共同研究を行いiPS 研究成果の事業化等を進める企業）

実施場所：京都市上京区河原町通今出川下ル梶井町448-5 クレイション・コア京都御車内（本社）

特定事業：**安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液法)の特例**

（人体から採取された血液等を用いて、iPS細胞等を用いたリサーチツール※の製造・販売を行う）

※再生医療技術を用いて、医薬品等の開発における候補物質の評価を行うためのもの（特定研究用具）

iPS細胞に代表される再生医療技術の発展により、医薬品、医療機器、再生医療等製品の研究開発や疾病の病理解明、治療法の研究開発等を目的に使用する**リサーチツールが開発**されている。

◆ **医薬品の毒性や有効性評価の効率化**

◆ **有効な治療法のない病気の原因の解明や治療薬の発明** など

国家戦略特区における血液法の規制緩和を活用し、採血された血液を原料としたiPS細胞等を用いたリサーチツールの製造・販売を行う

疾患を持った患者や遺伝子多型を有するドナー血液から、特定研究用具としてiPS細胞を製造し、ストックとして確保・保管することで、それらを企業に有償で提供する

iPSの英知が集積する京都で、京都発のiPS細胞関連のビジネス推進の拠点として、製薬企業等の新薬開発への活用や関連産業の発展に寄与できる

各医療機関



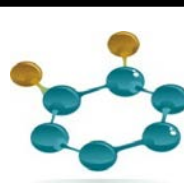
患者等から同意を得て採血

大学研究機関



iPSポータルと共同研究でiPS細胞を製造し研究に活用

(株)iPSポータル



研究機関等から寄託を受けたiPS細胞(特定研究用具)の有償提供

企業等



新薬等の開発・販売に活用

背景

事業内容

事業イメージ